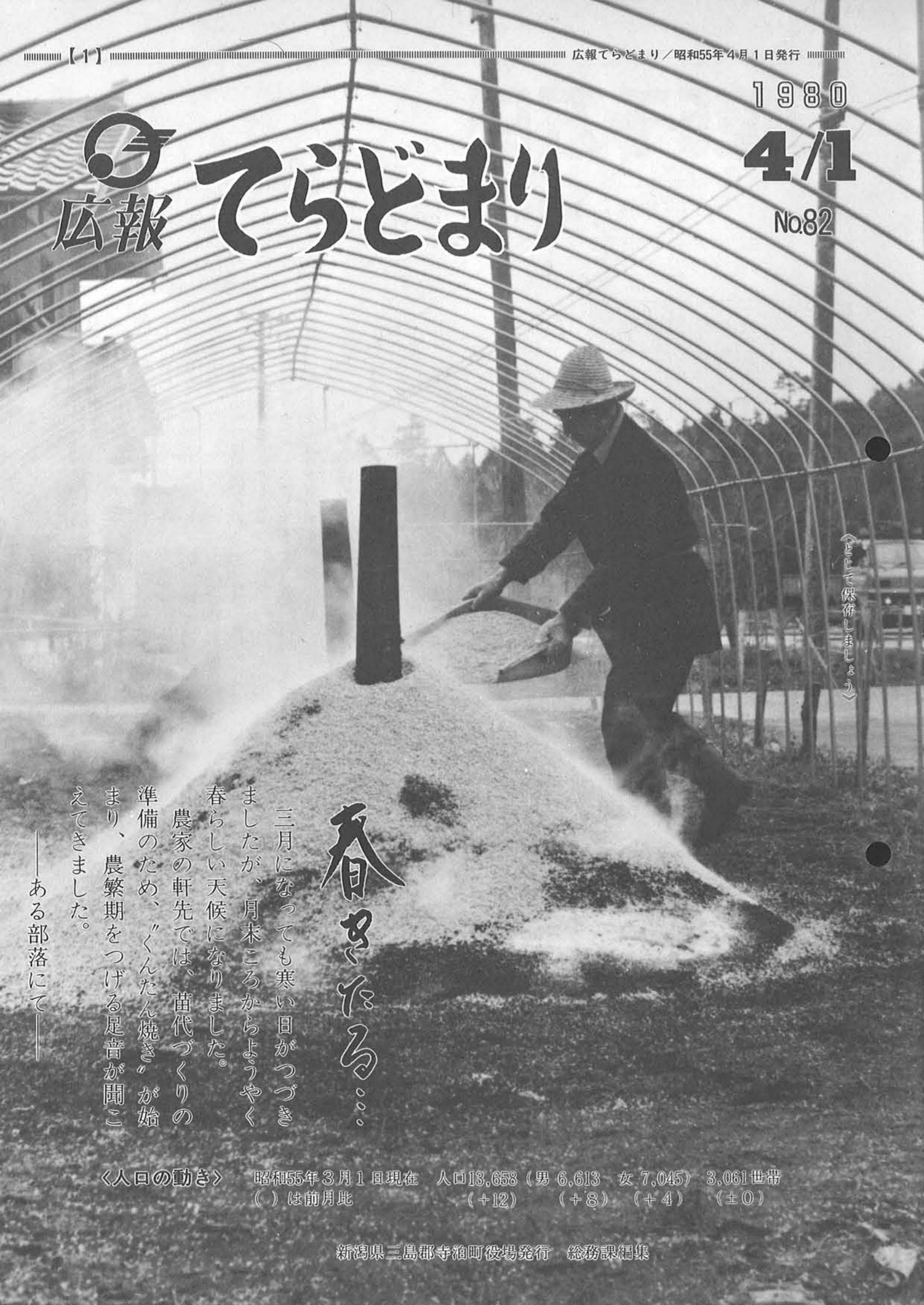


# てらどまり 広報

1980  
4/1  
No.82



《冬は保冷しましょう》

三月になっても寒い目がつづきました。月末ころからようやく春らしい天候になりました。農家の軒先では、苗代づくりの準備のため、「ぐんたん焼き」が始まり、農繁期をつける足音が聞こえてきました。

## 春がやってくる……

〈人口の動き〉 昭和55年3月1日現在 人口13,658 (男 6,613 女 7,045) 3,061世帯  
( ) は前月比 (+12) (+8) (+4) (±0)

### 中小企業設備近代化資金の募集について

県では、次の資金について、広く中小企業者が利用されるよう準備しています。

#### 資金名

- 中小企業設備近代化資金
- 中小企業設備合理化資金
- 中小企業近代化資金

#### 受付期限

昭和55年10月31日  
(受付期間内であっても、申請の状況によって受付を締切ることがあります。)

#### 問合せ先

町役場商工観光課、町商工会  
県商工労働部工業振興課(工業部問)、同部商業振興課(商業部問)

### 労働保険料の申告・納付はお早めに!!

—長岡労働基準監督署  
☎長岡(33)8711

昭和55年度の労働保険料(労災保険料と雇用保険料の両方を合せたもの)の申告と納付の受付が4月1日から5月15日まで行われています。

まだ手続きをされていない事業主の方はお早めに、保険料申告書に保険料を添えて銀行、郵便局、労働基準監督署、労働基準局または県雇用保険課に提出してください。

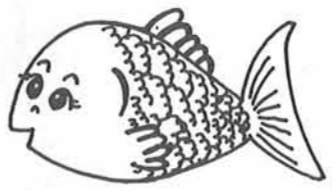
詳しいことは、労働基準監督署、労働基準局、県雇用保険課におたずねください。

### きれいな川で 住みよい町を

河川美化月間 { 4月1日から 4月30日まで }

親しみのある河川、愛される河川にするため、河川環境の保全と生活文化に果す河川の重要性を認識しましょう。

—建設省  
信濃川工事事務所から—



あんなにかわい

あんなにかわい

### し尿汲取料金がかわります

4月1日からし尿汲取料金が18ℓ(1斗相当量)55円から65円になります(18ℓ券20枚級1冊1,300円)。

住民サービスの向上に務めるため、次の事項を厳守されるよう一層のご協力をお願いします。

- 1、汲取申し込みについて  
全町を収集するための配車計画とセンター投入計画にあわせるため、「すぐに」と言われてもご要望にこたえかねることもありますので、「1週間前」位に直接業者に申し込み下さい。
- 2、バキュームカーの「うしろ目盛」によって汲取券を使って下さい。
- 3、汲取料金の支払いは汲取券に限ります。(現金での支払いは絶対にやめてください。)
- 4、お手持の古い汲取券は、4月1日以降一切使用出来ませんので、ご迷惑でも汲取券取扱所で精算の上、新しい汲取券をお買い求め下さい。

#### ◆汲取券取扱所

汲取券は全町「黄色」となり、どこの取扱所で購入されてもよいことになりました。

区分	汲取券取扱所
寺泊町部 (婦人会に委託)	松1 松2 小川町 金田ハツ 藤田清野 中元よし江 片町 上荒町 大町 野沢 操 本間スイ 小熊セキ 荒町 下荒町 磯一 当銀シゲ 藤田静子 中川ヨリ子 白岩 後藤ケイ子
	大和田 志戸橋 山田 阿部商店 足立商店 足立商店 田頭 夏戸 本合農機具店 小越トラ 双川橋 荒谷 家後商店 古川原商店 池ノ尻 藤井商店
大河津地区	町軽井 碓田 入軽井 ふじや商店 桑原商店 山崎商店 五分一 敦ヶ曾根 竹森 沖野商店 伊藤商店 鯉口屋 竹森 竹森 指田理容所 加賀屋商店

あんなにかわい

あんなにかわい

### 母子健康センターの入所料金が変ります

昭和52年4月に改定以来、据置かれておりました、母子健康センター入所料金が3月定例町議会で下記のとおり改定されました。

諸物価昂騰により、やむを得ぬ措置でありますので、何卒ご理解とご協力をお願いします。

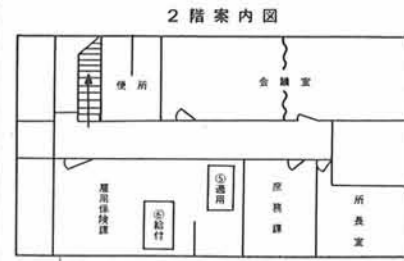
なお、改定後の料金は4月1日以後の入所者より適用されます。

#### 記 (入所料)

- 1、分娩入所料(分娩料、沐浴料及び給食付)80,000円。  
イ本町に住所を有しない者の場合 20,000円加算する。  
ロ双生児の場合 20,000円加算する。
- 2、特別入所料  
イ分娩前入所1日につき2,710円。  
ロ分娩後七日を経過した日から、1日につき2,950円。
- 3、10月1日から4月末日までの間、暖房に要する費用として入所1日につき500円以内を徴収する。

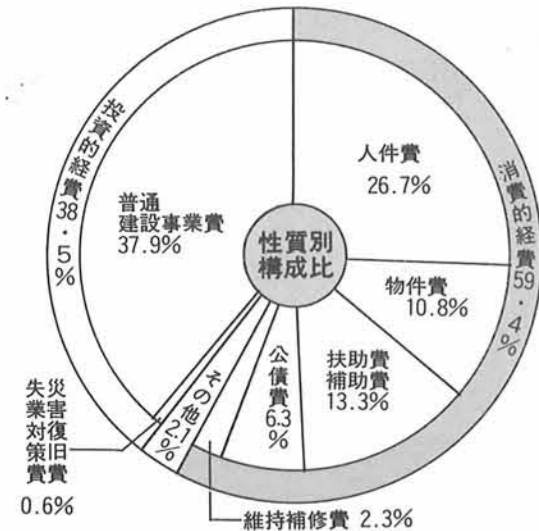
### 4月から衣がえ —長岡職業安定所—

4月1日から、求人者、求職者により良いサービスの向上を図るため窓口を改善しました。特に従来1階にあった雇用保険資格得喪事務は2階の雇用保険課に移りますのでご注意ください。

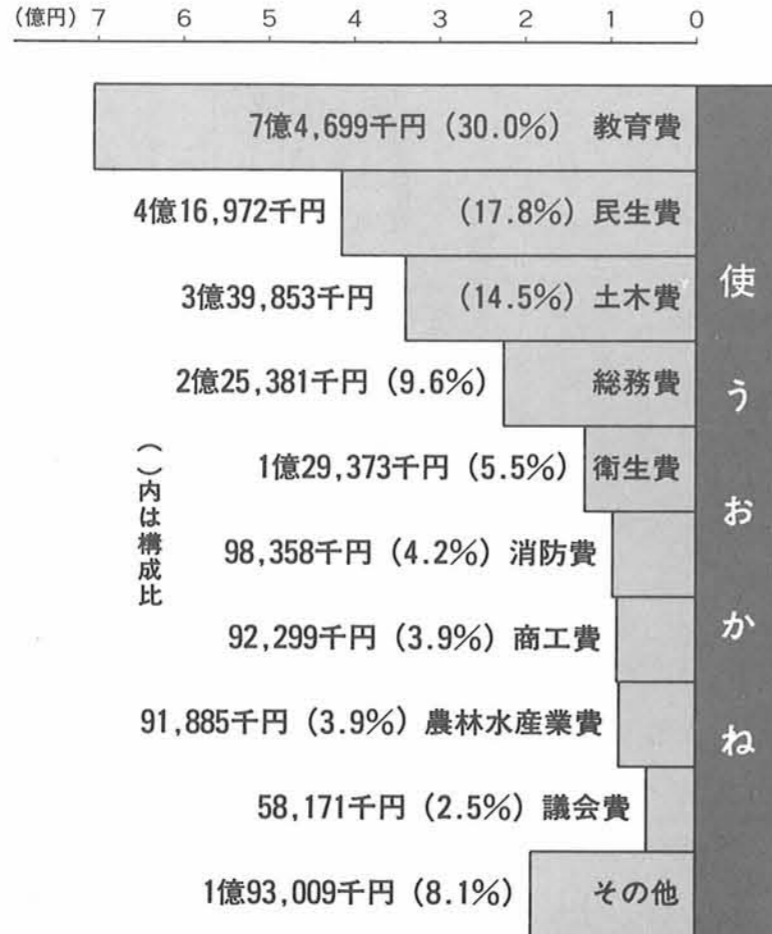


特別、事業会計

- ◎国民健康保険特別会計  
……6億3,070万円
- ◎国保診療施設特別会計  
……1億1,100万円
- ◎水道事業会計  
収益的収支  
……1億1,885万7千円  
資本的収入……24万円  
支出 1,587万9千円



健康で平和な町づくりのために



町民1人当たりが使うお金 172,528円



衛生費 9,498円



農林水産業費 6,746円

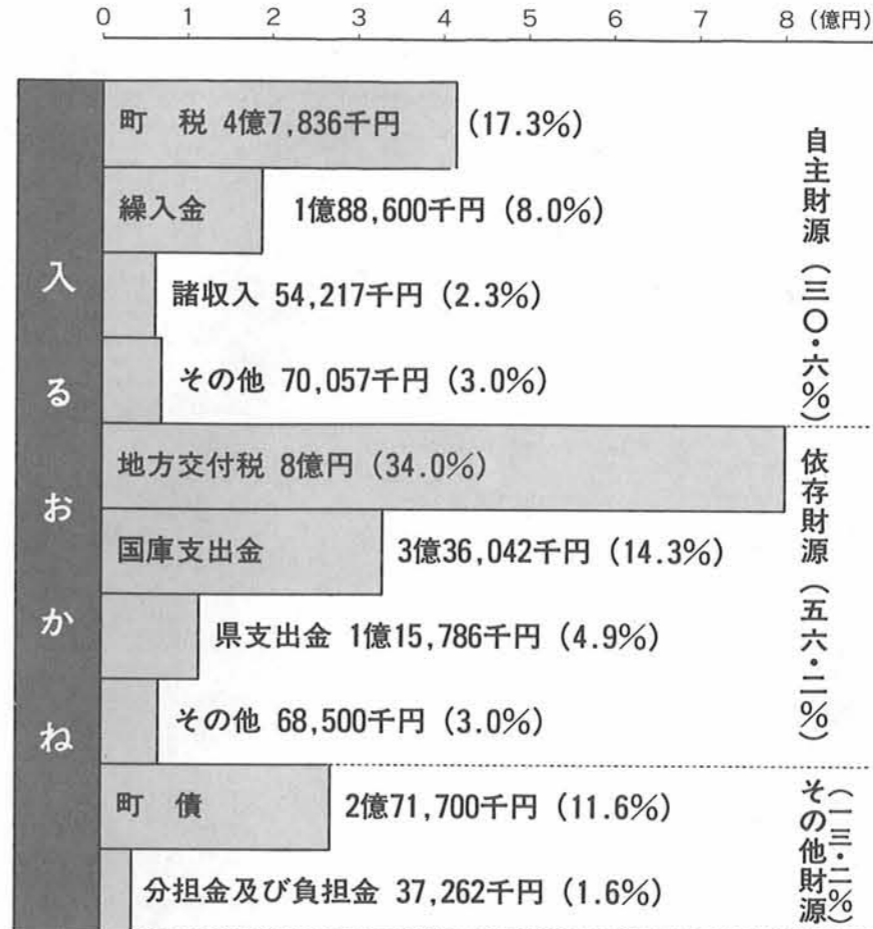


民生費 30,612円

町民1人当たりが負担するお金 29,942円

23億5千万円

55年度一般会計当初予算



新年度予算の成立について  
寺泊町長 中島甚一郎

昭和55年第一回定例町議会には新年度一般会計予算他追加議案も含め二十七件を当局上程、それに陳情、請願等数件がありそれぞれ厳しい審議、検討がなされ、一件の継続審査で他全案が可決成立となりました。

これら議案の内容は別掲のとおりであり、何といたしましても一般会計予算の二十三億五千万円は当町としてはかなり厳

しい繰上調整をなした大型予算であります。これが主要な施策は

- ① 学校教育関係施設の整備と保健体育の振興。
- ② 福祉施設の整備、充実。
- ③ 商工観光の振興対策。
- ④ 農林、漁業の振興と近代化の推進。
- ⑤ 道路、河川、港湾等の公共事業の推進。

などであり、高これらの諸事業を強力に推進するためには当然国、県施策やその財政との関連となりますので、これが予算の確保には一層の努力をいたさなければならぬわけであり、

さらに調査研究中の水道事業の改良対策も新年度中にその方向づけをしなければならぬことでもあります。また今般ご審議をねがった中で第二次総合計画基本構想が

あります。今議会のうちでも重要議案でありましたので、あらゆる角度から厳しいご指摘もいただきましたが、これを受けて基本計画の策定にかかり各種施策の整備振興を有機的に連携づけてながら80年代に対応する町の発展へと考えております。しかしこれは財源面の調整も含め仲々大変な課題であります。

このように新年度に対する所見を報告申し上げ、その施策や事柄の遂行に一層真剣に取り組まねばなりません。町民皆様の特段のご協力をお願い申し上げます。

一般質問は八名の方々から、現下の厳しい農業の諸問題、港湾の整備、総合計画に関する件、高校寺泊分校の一層充実整備の件、中学校の統合の件、弥彦山スカイラインの件、巻原に関する件、等等たくさんありましたが、いずれも重要な問題ですので慎重にかつ適切な対応を考えてゆきます。

そして新年度から新しい校舎に移ります。高校分校は、新年度さらに体育館を建設してもらいます。新しい学校になりますので、その高教育成果に大きな期待を寄せており、近隣町村からも是非この学校を見なおしてもらい、特に町内皆様からのこの学校への認識を更に深めてもらいたいことを強く望んでおります。

町民一人あたりではいくらになるか  
使われるお金は町民一人あたりどの位になるでしょうか  
3月20日現在の人口一三、六二一人で割ってみました。



# 予算の主なあらい

## 民生費

### 社会福祉施策の推進と福祉施設の整備充実

重点施策である社会福祉施策の積極的な推進と福祉施設の整備充実を図るための経費であります。

**社会福祉関係の主なものは：**

- ▽長岡・三古ミニコロニー建設事業負担金二百二十二万四千円
- ▽町社会福祉協議会への補助金に五百二十五万円
- ▽老人生がい対策事業費百二十二万六千円
- ▽老人医療費の扶助、助成に一億一千二万七千円……などです。

**児童福祉関係の主なものは**

- ▽保育所園児送迎用ちびちゃ号運行経費六百一十二万八千円（山保育所園児の新規送迎含む）
- ▽白岩保育所建設事業費六千八百七十八万円
- ▽山ノ脇保育所建設事業費二千三百三十三万六千円
- 寺泊保育園措置委託料四千五百九十九千円……などです。



## 教育費

### 教育施設の整備充実と社会教育・保健体育の振興

今年度の重点施策である教育施設の整備充実と社会教育、保健体育等の振興を図るための経費です。

**まず小学校関係の主なものは**

- ▽各小学校の管理費に六千四百九十二万円
- ▽二ヶ年経続で実施する大河津小学校校舎改築事業費に三億九千六百一十三万六千円……などです。

**中学校関係では**

- ▽各中学校の管理費に二千四百八十八万二千円
- ▽寺泊中学校校舎増築事業費に一億一千七百二十七万二千円……などです。

**社会教育、保健体育関係では**

- ▽各種学級の開催や関係団体の育成、公民館の運営や活動に要する経費に千八百五十八万八千円
- ▽シーサイドマラソン及び一般スポーツ振興費に百五十六万五千円
- ▽野球場や町民プールなど各体育施設の管理運営費に千二百三十五万五千円……などです。



大河津小学校建設用地

帯用一棟を二億五千八百七十七万円余りで取得



土木費 24,941円



消防費 7,221円



教育費 51,736円

商工費 6,776円

町民1人当たりが使うお金 172,528円

町民1人当たりが負担するお金 29,942円

## 土木費

### 公共事業を推進し、住民の生活基盤を整備

道路、橋梁、河川、港湾等の公共事業を推進するための経費です。

**道路橋梁関係の主なものは：**

- ▽道路台帳の整備に八百四十万円
- ▽町道の維持補修工事などに二千七百五十九万九千円
- ▽町道の舗装、改良工事を含む道路新設改良費に一億七千三百七十六万四千円
- ▽橋の工事に二百万円
- ▽除雪委託料などの雪害対策費に千四百一十千円……などです。

**次に港湾関係では**

- ▽港湾の改修、整備、海岸環境整備事業の負担金など港湾建設費に四千四百四十一千円……などです。



## 衛生費

### 健康の維持増進と生活環境を整備

住民の健康の維持増進と生活環境の整備を図り、健康で快適な生活を確保するための経費です。

**その主なものは**

- ▽健康づくり推進事業費に六十九万四千円
- ▽結核、成人病等各種疾病予防対策費に一千五十五万円
- ▽妊産婦乳児医療費扶助等母子衛生費に四百八十八万四千円……などです。

**環境衛生関係では**

- ▽衛生害虫駆除事業の防疫薬剤購入費に三百七十七万九千円を含めて六百四十九万円……です。
- ▽ゴミの収集運搬業務に一千七百三十三万円
- ▽ゴミや尿の処理のための清掃センターへの負担金三千八百八十八千円……などです。



## 農林水産業費

### 農林漁業の振興と経営の合理化、近代化を促進

農林漁業の振興と、経営の合理化、近代化を促進するための経費です。

**主なるものは**

- ▽農業委員会運営費に千九百四十三万二千円
- ▽米生産調整に対処するための費用など農業振興費に千五百六十六千円
- ▽畜産業の振興費に三百一十二万二千円
- ▽農林道整備費に三百五十四万三千円
- ▽基幹作業道開設のための林業構造改善費に二千七百三十三万九千円
- ▽漁業奨励事業など水産振興費に三百三十三万一千円……などです。

## その他の使うお金

**議会費：** 議会報の発行や、議会の円滑な運営と活発な活動に必要な経費です。

**総務費：** この内容は、人件費、物件費等が主体であります。その他の主なものは、交通安全対策関係費用に三百四十二万九千円、参議院議員選挙費二百六十九万六千円、国勢調査など統計調査費二百三十九万六千円、海浜公園緑化工事並びに同駐車場舗装工事費五百万円……などです。

**商工費：** 商工業の振興発展と観光開発を進めるための経費です。主なるものは、産業育成資金預託金二千四百万円を含む商工業振興費に四千二百六十二万七千円、季節旅館改善育成資金預託金四百万円を含む観光費に千七百七十九万九千円、公園の管理・保護などに五百四十三万三千円……などです。

**労働費：** 千六百六十七万一千円

**失業対策事業費：** 九百六十四万三千円

**預託金：** 千六百六十七万一千円

**労働金庫への預託金：** 四

**消防費：** 消防力の強化充実を図るための経費です。その主なものは、消防強化のための消防職員の増員を含む常備消防費に七千六百六十九万円、小型動力ポンプの購入費用に二十万五千円、広報無線工事や消火栓設置補助金など消防施設費三百五十一万九千円……などです。

**災害復旧費：** 二百六十六万二千円

**公債費：** 一億四千九百三十五万五千円

**諸支出金：** 二千二百四十四万一千円

**国庫用地購入費：** 千三百四十四万一千円

**水道会計への負担金、補助金：** 九百九十九万……などです。

**予備費：** 三百万円



歳出で説明した仕事は、次のような収入で賄います。

国庫支出金……

三億三千六百四十二千円

町が行う事業や事務に対する国の負担金と補助金等で、その主なものは……

▽老人医療費に七千四百九十九万五千円

▽常設保育所措置費に二千九百二十万二千円

▽自治岩保育所整備事業に二千三百二十一万八千円

▽寺泊中学校校舎増築事業に五千八百三十四万四千円

▽大津津小学校校舎改築事業に一億一千二百六十九万七千円

▽道路改良事業に千二百万円

▽国民年金など国から委託された事務費に五百七十七万二千円……などです。

県支出金……

一億一千五百七十八万六千円

町が行う事業や事務に対する県の負担金と補助金等で、その主なものは……

▽老人医療費に千七百六十二万三千円

▽常設保育所措置費に三百六十三万六千円

▽白岩保育所整備事業に千六百六十九万九千円

▽へき地保育事業など児童福祉関係に千五百五十三万九千九百円

▽老人医療費助成など老人福祉関係に五百二十六万四千円

構造改善事業に千四百九十九万四千円

▽県民税徴収取扱に五百九十五万六千円

▽選挙や各種統計調査費に四百九十四万一千円

▽産業育成資金、季節旅館改善育成資金の貸付金千四百万円……などです。

財産収入……

二千三百九十一万八千円

町有地の貸付料や基金の運用収入などの財産運用収入と町有地の売却収入などです。

繰入金……一億八千八百六十万円

財政調整基金と学校施設整備基金からの繰入金です。

繰越金……三千二百万円

五十四年度の剰余金です。

諸収入……五千四百二十一万七千円

町預金利子、各種貸付金の元利収入、国民年金印紙売却手数料、予防接種などの実費徴収金、し尿汲取券売却料……などです。

町債……二億七千七百七十万円

今年度町が実施する事業資金の一部に国、県、金融機関などから借りのお金で、内容は次のようになっています。

▽白岩保育所新築事業に二千三百九十九万九千円

▽道路整備、港湾整備、急傾斜地崩壊防止の土木事業に八千八百四十万円

▽大津津小学校校舎改築事業に一億五千九百四十四万円……です。

### 特別会計

#### ●国民健康保険特別会計

……六億三千七十万円  
国保事業の円滑な運営を確保することにより、本町被保険者の健康の維持増進を図り、併せて医療需用にも充分対応出来るための経費です。

歳出の主なるものは、療養費の給付や高額医療費の支給などの保険給付費に予算全体の九十二・八%、五億八千五百六十六万一千円であり、残りの七・二%は、人件費事務費、予備費などです。

これらの歳出は、国保税二億四千九百二十六万六千円、国庫支出金三億七千二百一十一万一千円などの歳入で賄われます。

#### ●国保診療施設特別会計

……一億一千百万円  
診療所の運営を円滑に行い、地域医療の供給体制を確保するための経費です。

歳出の主なるものは、医薬品、衛生材料等の購入や理化学検査委託料と医療用機器の購入に六千五百七十七万二千円で全体の約六割を占めています。

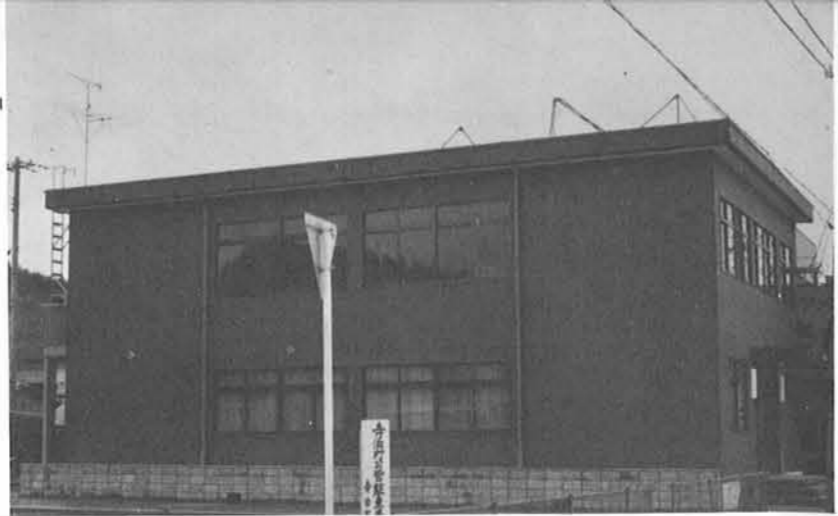
これらの経費は、医師の診療収入一億五百四十九万二千円（全体の九十五%）などで賄います。

### 水道事業会計

清浄な水道水を消費者に常時完全に供給するという水道本来の目的を充分達成出来るための経費です。

まず、営業関係（収益的収支）では、総額一億一千八百八十五万七千円で、給水戸数三、五四七戸、年間総給水量百六万二千m<sup>3</sup>を町内くまなく配水しようとするもので、これに伴う料金収入が一億九百二十万円となっています。

投資関係（資本的収支）では、収入が消火栓設置負担金など二十四万円、支出が施設改良工事費や企業債の償還金など千五百八十七万九千円であり、収入の不足額千五百一十一万九千円は、過年度分及び当年度分の損益勘定留保資金で補てんすることになっています。



### お気軽に

#### お立ち寄りください!!

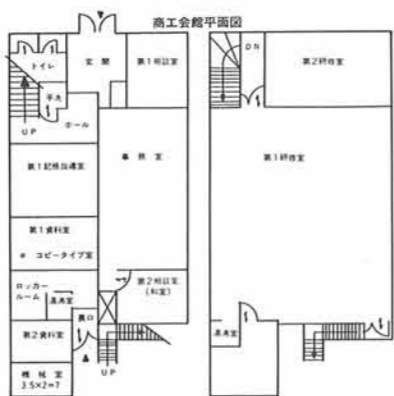
―寺泊町商工会館完成―

永年の念願であった町商工会館がこの度完成し、坂井町の海岸通りにそのモダンな姿を現わしました。

去る3月26日に竣工式が行われ、長い間借家住いのため関係者に大変な不便をかけていただけに、喜びも一層といったところです。ここにその概要を紹介いたします。

竣工年月日 昭和55年2月28日  
建物構造 鉄骨造二階建  
建物延面積 三六〇㎡

建築総費用 四二、〇〇〇千円  
内県補助金 一三、五〇〇千円  
町補助金 一八、一〇〇千円



### TSマークをつけましょう

「自転車安全整備制度」実施

このたび、自転車の点検整備や安全利用を図るため、「自転車安全整備制度」が発足しました。

登録された自転車安全整備店（町内各自転車店）の自転車整備士が基準に従って点検整備をして、安全な自転車であることを確認したときにTSマークを貼り、安全利用の指導をしてくれます。

自転車を利用する人は、交通事故防止のため、すすんで点検を受けましょう。



### 自宅の近くが危険地帯

子供の頃、どんなときに悲惨な交通事故がおきるのでしようか。警察庁の追跡調査によりますと、自宅近くの事故が最も多く、とくに半経五〇メートル以内でひん発しています。

こうした傾向は幼児ほど強く、小学生では下校時か、学校から帰って一、二時間後がいちばん多く死亡事故が発生しています。保護者の方は、くれぐれも注意のほどを……。



### 「越後路は人も車もゆずりあい」

#### ―春の全国交通安全運動―

4月6日から15日までの10日間全国一斉に展開されます。

この運動は、交通安全思想を普及徹底し、正しい交通ルールの実践を習慣づけることにより、交通事故防止の徹底を図ることを目的としております。

#### ●運動の重点

- (1) 歩行者、特に新入学（園）児童の事故防止
- (2) 自転車利用者の事故防止

(3) 安全運転管理の充実と安全運転の確保

(4) 悪質危険運転の防止

運転する人も、道路を歩く人もみんなで気をつけて、寺泊町から交通事故をなくしましょう。

毎月10日は「交通安全家庭の日」です。家族が交通事故を起こさない、

### 自動車税の住所変更届け、もうお済みですか？

自動車（軽自動車を除く）を、お持ちの方で、55年4月1日以降、新築、転居、結婚等により今までの住居を移された方は、おはやめに下記内容を電話かハガキでお知らせください。

- 1、内容
  - (1)登録番号
  - (2)新住所及び氏名
- 2、連絡先
  - (1)長岡市四郎丸町沖田173番2  
〒940 長岡財務事務所
  - (2)TEL(34)3111  
内線 211-212

●共済期間は……3月31日までに  
申込まれた方は4月1日から  
翌年3月31日まで、年度途中

●会費は……一人年額三百五十円  
で年度途中加入も同額です。  
●申込みは……申込書に会費を添  
えて申込み下さい。用紙は役  
場総務課と大河津支所に用意  
してあります。いつでも受付  
けております。

「一日一円」の安い会費で万一の交通事故のためにと県下全市町村で組織し、始められた交通災害共済組合は、もうすっかり皆さんにおなじみになりましたが、まだ加入されていない方も数多いようですので、早目に申込みされるようおすすめいたします。

### 加入手続きはお済みですか？

—交通災害共済組合—

●見舞金は……もし万一交通事故に  
申込まれた方は会費を納めた翌日から3月31日までです。

等級	災害の程度	金額
1等級	死亡した場合	1,000,000円
2等級	自賠責施行令別表の等級区分の1級各号に掲げる傷害の場合	700,000円
3等級	治療を要した期間が6月をこえ、かつ、入院30日以上を含む実治療日数90日以上のもの	150,000円
4等級	治療を要した期間が5月をこえ、かつ、入院21日以上を含む実治療日数75日以上のもの	120,000円
5等級	治療を要した期間が4月をこえ、かつ、入院14日以上を含む実治療日数60日以上のもの	100,000円
6等級	治療を要した期間が3月をこえ、かつ、入院7日以上を含む実治療日数45日以上のもの	80,000円
7等級	治療を要した期間が2月をこえ、かつ、入院通院の実治療日数30日以上のもの	60,000円
8等級	治療を要した期間が1月をこえ、かつ、入院通院の実治療日数15日以上のもの	40,000円
9等級	入院・通院の実治療日数7日以上のもの	20,000円

にあわれた時は傷害の程度に応じた表のとおり見舞金が支給されます。

共済見舞金の請求は、交通災害を受けたときから一年以内となっております。



うれしい  
引越越えし  
—与板高校寺泊分校—

町をあげて待望久しかった分校校舎も昨年6月29日、中島町長の力強い介入で着工、以来8ヶ月の工期を終り、この度烏帽子平の台上に鉄筋三階建の瀟洒な校舎が見事竣工いたしました。本休工事は既報の如く地元業者寺泊産業KK・KK中元組の共同作業で進められたものであります。新校舎への引越は喜びに湧く生徒の手伝いもあって3月中に終り新学期を迎えました。8日には開校を祝ってテープカットが全校生徒の見守る中でおこなわれる予定となっており、名実共に町の高校としてのスタートです。新校舎に対する喜びを生徒の皆さんは「長い伝統と先輩の苦勞の皆さんは「長い伝統と先輩の苦勞の皆さんが、新しいスタートを迎え皆で新校風をつくり寺泊として立派な高校にしたい。」と感激をこめて決意を語っています。

積年の願いが実現しこれからは町の高校として町民の皆さんから強い関心をもって盛り立てていってほしいものです。昭和25年開校以来30余年の歴史を経ておりますが、この年月に七七八人の卒業生を社会に送り出してあります。胸はずませて巣立った今年の卒業生八十六名の進路についてみますと進学者二十六名、県内就職三十九名、県外就職十八名となっており進学者率が三〇%と高い数字を示しております。高校当局も喜びをまじえながら「町の方々の教育に対する情熱が今日をむかえた。郡内の既設高校の地元にはまけない認識を今後も願いたいと思います。町の高校として関心をもつていただく事により通学に要する時間、経費のロスもはぶけ、その分生徒自身ものびのびとゆとりある学習をすることが出来る利点を考えていただきたい。」と町をあげての喜びの中に一言分校見直しについて心をこめて語っておられます。分校竣工おめでとございます。



たつ鳥あとをにごさず……

**4月1日OPEN**

営業期間 4/1~11/30

春の佐渡、能登、にいがた平野を一望に

**海と山の立体周遊ドライブコース**

(4月末日までは、間瀬～山頂間のみ)

越後七浦  
シーサイドライン

通年営業中

潮風とともに春がやってきた

弥彦山  
スカイライン



- 善意のご寄付  
ありがとうございました  
ございました
- 町民の皆様から、社会福祉事業に役立ててほしいと、善意のご寄付をいただきました。社会福祉に対するあたたかいご理解に感謝し、ここに厚くお礼申し上げます。
  - 広瀬正博様 十五万二千八十円
  - 寺泊ギタークラブ様 二万円
  - 土田 明様 十万円
  - 堀越 昇様 五千元
  - 与板町日赤奉仕団様 五千元
  - 匿名にて 三万三千四百五十五円
  - 松本善男様 三千元
  - 飯田編物教室生徒一同様 一万円
  - (チャリティバイザー収益金)
  - 安達ヨミ様 五百円
  - 杉沢繁雄様 十万円
  - 藤田幸司様 七万一千円
  - 青柳 裕様 二十万円
  - 藤田和正様 四千五百円



火災想定訓練  
—野積小学校—  
4月1日~7日  
春の火災予防運動

野積小学校では、昭和32年3月7日午前五時半頃出火、校舎を焼失したことに伴って、毎年3月7日を「避難訓練日」と定め、この日を中心に訓練を行ってきました。今年も、去る3月7日午前八時四十分、給食室から出火の想定で避難消火訓練が行われました。まず、給食室に備え付けの発煙筒から煙が噴きあがると先生が消防署に通報、と同時に緊急放送で「火事だ。避難して下さい。」と指示、他の先生は消火器で初期消火

を、五分後には消防署から消防車二台が駆けつけて放水、校舎の屋根を越える放水であったりは水煙に包まれました。訓練終了後、校庭で先生方は消火器の取り扱い方の実地指導を受け、児童は消防車を見学したり、火災のおそろしさを聞かされました。なお、四月一日から七日まで、春の火災予防運動が県下一斉に実施されます。この時期は最も火災の発生しやすい時期です。火の取り扱いには充分注意しましょう。